

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年5月8日

「術後静脈血栓塞栓症予防に対する抗凝固薬の適正使用」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4022
研究課題名	術後静脈血栓塞栓症予防に対する抗凝固薬の適正使用に関する研究
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 薬剤部
研究責任者(職名)	土屋広行(副薬剤部長)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2019年12月31日
研究の意義、目的	手術後に静脈血栓塞栓症(VTE)を予防するために、抗凝固薬が適切に使用されていたかを調査し、手術後のVTEの発症を予防するための抗凝固薬の適切な使用方法を検討します。
対象となる患者さん	2016年4月1日から2017年3月31日の期間に当院で手術を受け、手術後に肺血栓塞栓症を発症するリスクが高い、と判断された患者。
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、手術の内容、使用薬剤など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、手術後の抗凝固薬の使用状況について調査します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):土屋広行(薬剤部・副薬剤部長) 電話:0263-37-3021

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。